

第3次山形県環境計画【中間見直し版】（素案）についての 意見募集結果

1 意見募集期間 平成29年2月2日（木）～同年3月1日（水）

2 御意見等の数 4件（意見提出者 2名）

3 提出された御意見の概要及び県の考え方

番号	項目	御意見の概要	県の考え方
1	全体	中間見直しの成果が明確になるよう、どこをどのように見直したのか分かるようにしてはどうか。また、新たな取組みが分かりやすくなるよう、新規項目を明記してはどうか。	御意見を踏まえ、今後県民向けに作成する概要版パンフレットでは、新たな取組みが分かるよう、工夫してまいります。
2	図表の出典	データが豊富で分かりやすいが、図表のデータの出典を明記しておくことより分かりやすくなるのではないか。	本計画に「図表」として掲載されている図、表又はグラフは、出典を表記しているものを除く、県環境エネルギー部が保有するデータに基づき作成したものです。
3	概要版	「現状と課題」について、1地球温暖化を防止する低炭素社会の構築、2再生可能エネルギー等の導入による地域の活性化、3ごみゼロやまがたの実現に向けた循環型社会の構築については、「現状」しか記載されていないので、課題の記載も必要ではないか。	御意見を踏まえ、今後県民向けに作成する概要版パンフレットでは、課題が分かりやすくなるよう、工夫してまいります。
4	地球温暖化を防止する低炭素社会の構築 【現状と課題】	事業者の省エネ診断の無料実施、省エネ設備への更新を支援する補助制度の創設、山形県工業技術センターの電力等測定事業の総括による効果検証が反映されていない。いずれも全国で稀有な事例として評価が高い。県内事業所のエネルギー使用状況の現状と対策の方向性を把握する最適の資料が検証されていなければ、有効な施策の展開が望めないのではないか。	御意見を踏まえ、加筆修正を行いました。